



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

愛知県支部

No. 149

2022. 冬

日赤あいち

- ▶ NHK 海外たすけあい ご協力ありがとうございました
- ▶ 名古屋オーシャンズの試合会場にブース出展
- ▶ 自宅から学べる幼児安全法
- ▶ 青少年赤十字 モンゴル赤十字とオンライン国際交流



CLOSE UP
献血ルーム
フォレストから
学生ボランティアの
献血体験レポート！

広 報 誌



赤十字の活動は、皆様からのご寄付で成り立っています。
活動を継続するため赤十字の活動資金にご協力をお願いします。

主なご寄付の方法

郵便局からのお振込み

郵便局に備え付けの払込取扱票を使ってお振込みください。
窓口でのお手続きの場合、手数料は免除されます。
郵便振替口座／00860-1-732 日本赤十字社愛知県支部

- 記入例
- ① 寄付額
 - ② ご住所
 - ③ お名前
- ご記入ください

払込取扱票

日本赤十字社 愛知県支部

日本 あい ち

クレジットカード

1 クレジットカード
寄付専用WEBサイトへ

https://donate.jrc.or.jp/?donate_cd=269

2 寄付お申し込みフォームで
必要事項を入力

メディアコード欄には
NAと入力してください。

寄付お申し込みフォーム

寄付金額

2,000円 3,000円 5,000円 10,000円

自治会・町内会で

毎年5月の赤十字運動月間を中心に、自治会・町内会等地域の皆さまのご協力により募集活動が行われています。

赤十字活動資金にご協力いただく方を「会員」と呼びます。
赤十字の会員には特典はありません。活動資金（会費）をご寄付いただき赤十字の一員となることで、社会貢献の諸活動に赤十字を通して参加されることにつながります。

ご不明な点は日本赤十字社愛知県支部事務局総務企画部赤十字会員課まで。
TEL 052-971-1596 (直通)

赤十字事業は、皆さまからの活動資金のご協力によって支えられています。
ご協力をお願いいたします

活動資金 ご協力ありがとうございます

日本赤十字社愛知県支部へ活動資金として
多額のご寄付をいただいた法人様

- ▶ 藤吉工業株式会社 様
- ▶ 日本パッキング株式会社 様
- ▶ 株式会社三菱UFJ銀行 様
- ▶ 株式会社八幡ねじ本社 様
- ▶ 株式会社名古屋銀行 様
- ▶ 中西電機工業株式会社 様
- ▶ 株式会社山忠 様
- ▶ 株式会社F&Cホールディングス 様
- ▶ 株式会社平岩鉄工所 様

PRESENT

アンリー・デュナン
トートバッグプレゼント 10名様

赤十字の創設者のひとりアンリー・デュナンの
肖像をあしらったトートバッグです。
サイズ：本体 約390×290×110 (mm)
持ち手 25×560 (mm)

Mail: aichi-koho@aichi.jrc.or.jp
Fax: 052-971-1586
郵 送: 〒461-8561 名古屋市東区白壁 1-50
日本赤十字社愛知県支部「日赤あいちプレゼント」係

明記事項

①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③電話番号
④年齢 ⑤「日赤あいち」の入手先 ⑥ご意見・ご感想など

締切／令和4年2月28日必着

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

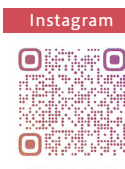
〒461-8561 名古屋市東区白壁 1-50 TEL 052-971-1591 (代表)
発行元／日本赤十字社愛知県支部 発行日／令和4年1月1日

日赤あいち



活動の詳細や
最新情報は
ウェブサイトか
SNSへ

日赤あいち 検索
<https://www.jrc.or.jp/chapter/aichi/>



NISSEKI.AICHI



日本赤十字社
愛知県支部
支部長
神田 真 祐

平素から赤十字事業の推進に格別のご理解
とご高配を賜り、心から感謝申し上げます。
昨年は新型コロナウイルスが引き続き猛威
を振るい、私たちの生活への影響が続く一方
で、ワクチン接種が進んだことで感染状況が
落ち着く時期もあり、少しずつ希望がみえて
きた一年でありました。
日本赤十字社は、赤十字病院での患者治療、
ワクチン大規模接種会場への医療従事者派
遣、感染拡大防止のための情報発信、感染に関
わる差別や偏見の防止啓発など、感染症終息
に向け取り組んでおります。また、災害救護活
動のための救護員養成や、救急法などの講習
会開催を始めとする各種事業についても、感
染防止対策を講じたうえで着実に継続してま
いります。
これらの事業は皆様からのご協力により支
えられております。今後とも県民の皆様のご
理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ
ます。

謹んで新春の
お慶びを申し上げます



ボランティアとして活躍する奉仕団がリレー方式で登場



赤十字奉仕団

ボランティア
リレー

今号の
奉仕団

北名古屋市西春
赤十字奉仕団
委員長 高 桑 金 平

イチオシポイント

保育園での幼児安全法講習

乳児を含む幼児の心肺蘇生と AED の手順を知ってもらうた
め、市内保育園において保護者を対象に幼児安全法講習を開催
しております。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中
止としましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策とし
て受講者数に制限を設け、1 人に 1 台人形を用意して実施し
ました。

例年よりも人形を用いての実践の時間を多く確保したため、
指導員へ積極的に質問する姿も見られました。受講した保護者
からは「災害や事故はいつ起こるか予測できないため、迅速な
対応が必要だとわかりました。」と真剣に取り組んでいました。

来年度以降の講習も新型コロナウイルス感染症対策をしな
がら、受講者が安心して参加できるように、また、できるだけ
多くの方に知識と技術を身に付けていただけるよう取り組んで
いきます。

こんな活動をしています

地域のための幅広い活動を行っています！

北名古屋市西春赤十字奉仕団は、地域社会をよりよくす
るために、団員19名が活動しています。

募金活動に精力的に取り組むとともに、障害者施設での
課外活動のサポートや防災訓練での炊き出し、地域での防
災講習会、保育園での幼児安全法講習など幅広い活動を行っ
ています。



第39回 NHK海外たすけあい

ご協力ありがとうございました

NHKと日本赤十字社は毎年12月に「NHK海外たすけあい」として、世界で苦しんでいる人々への支援活動を使途とする寄付金の募集を行っています。

昨年は新型コロナウイルス感染症の流行で実施できなかった名古屋駅前での街頭募金をはじめ、県内各地で赤十字奉仕団による街頭募金活動を行い、多くの方にご協力いただきました。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、海外の紛争や災害、病気をより苦しんでいる人々を支援する赤十字の活動に使われます。



自宅から学べる幼児安全法

幼児安全法短期講習をオンラインで開催

日本赤十字社愛知県支部では、令和3年10月から新たに幼児安全法短期講習をオンラインで開始しました。

家事や育児で家を空けにくく対面講習には参加できない、という子育て世代の方にも幼児安全法を届けるため始めたオンライン講習ですが、子育て世代の方を中心に10月には57名、11月には80名と多くの方に受講していただきました。

今年度は令和4年2月にも開催予定です。詳細の確認や申し込みは愛知県支部WEBサイトから行うことができます。

名古屋オーシャンズ試合会場に
ブース出展

試合前に寄託式を行いました

プロフットサルチーム 名古屋オーシャンズと愛知県支部はパートナーシップ協定を結んでおり、愛知県支部のPR活動にご協力いただいたり、チャリティーオークションの売上げをご寄付いただいたりしています。

今回は12月5日(日)の試合前にコートで寄託式を行い、星キャプテンから活動資金のご寄付をいただきました。また、試合会場にブースを設置させていただき、赤十字の活動や12月の海外たすけあいキャンペーンを紹介しました。



青少年赤十字国際交流

オンラインでモンゴル赤十字と交流

11月13日(土)、愛知県内の青少年赤十字メンバーがモンゴルの青少年赤十字メンバーとの国際交流をオンラインで行いました。

モンゴルとの国際交流は、新型コロナウイルス感染症の影響でお互いの国を訪問することができず、昨年から中止を余儀なくされていましたが、今年はインターネットを使ったビデオ会議システムで愛知県支部とモンゴル赤十字社をつなぐことにより実現することができました。

青少年赤十字メンバーの子どもたちは、最初はお互い緊張した様子でしたが、すぐに打ち解けて笑顔で交流ができました。



06 いざ成分献血!

いよいよベッドで成分献血です。成分献血は採血量に応じて40分～60分かかりますが、タブレット端末でテレビを見たり、YouTubeなどインターネットの動画を楽しむことができます。他にも、タブレットにはニュースや料理のレシピ等のアプリが用意されています。ベッドにはカップホルダーがあり、飲み物を持ち込むこともできます。

07 献血後は
待合室で休憩

献血後には待合室に戻って、水分補給をしてしっかり休憩をとります。また、記念品と一緒にもらえる専用メダルで好きなお菓子を自動販売機で選べます。

献血ルーム フォレストや成分献血の感想を聞いてみました

受付の方や看護師の方に丁寧に対応してもらえたことで、最初は緊張していたけれどリラックスして献血することができました。人のためになればと思います。自分の成長のためにも役に立っていると実感できるので、これからも続けていきたいです。

(松田さん)



とても明るくて、清潔感があるのが印象的でした。新型コロナウイルスの感染がまだ怖い時期ですが、予約制なので混雑しておらず安心して献血をすることができました。

落ち着いた雰囲気のルームですし、友達と一緒に来たのでリラックスして献血できました。成分献血は時間が少しかかりますが、献血している間も好きな動画を楽しめたので、退屈せずに過ごすことができました。もし、献血に不安を感じているなら、僕たちのように友達同士で行くことをお勧めします!

(長道さん・松下さん)



05 血液検査

医師の問診を受けたあとは、血液検査を行います。少量の血液を採取し、ヘモグロビン量や血液型等の判定を行います。

検査結果が出るまで、いったん待合室へ戻って待機。この間に無料の自動販売機で水分補給をします。

04 医師による
問診

待合室の大きなモニターで自分の番号が呼ばれたら、問診室で医師の問診を受けます。

今回ご協力いただいた3人



愛知県青年赤十字奉仕団
松田 幸恵さん (21)



愛知県学生献血連盟 Aichi Go
長道 亮太さん (20)



愛知県学生献血連盟 Aichi Go
松下 陸斗さん (21)

高校生の時に、若い献血者が少ないことを知り、献血を始めました。大学生になってからは、献血ルームで受付サポートのボランティアもしています。全血献血も成分献血もしたことがありますが、献血ルーム フォレストは初めて訪れました。

献血推進をする学生のボランティア団体「愛知県学生献血連盟 Aichi Go」に所属しています。献血キャンペーンを行ったり、大学内で献血の普及・啓発をするなど活躍しています。2人とも全血献血をしたことはありますが、成分献血は初めてです。

01 事前に予約

献血ルーム フォレストは「予約専用」の献血ルームです。献血自体が初めての方は献血ルームへ電話で、2回目以降の方はWeb(ラブラッド)もしくは電話で予約をお願いします。

TEL	052-462-8090
受付時間 (成分献血)	10:00~17:00
休日	年中無休 (12/29 ~ 1/3 を除く)



02 受付と血圧測定

予約の時間に献血ルームに着いた3人。①まずは受付を行います。②の写真のポーズを30秒とって腕の不調や症状を確認したり、③血圧測定を行います。



03 問診に回答

つづいてタッチパネルで問診項目に答えます。献血される方・輸血や血漿分画製剤を使われる方、みんなの安全を守るためにも大切なものです。



CLOSED

献血ルーム フォレストから
学生ボランティアの
献血体験レポート!

昨年10月27日、「イオンモール名古屋リタケガーデン」の3階に「献血ルーム フォレスト」がオープンしました。
近年、血漿分画製剤の1つである免疫グロブリン製剤の需要が増加し、原料となる血液成分の血漿が必要となっていることから、「献血ルーム フォレスト」は県内初の成分献血を中心とした予約専用の献血ルームとして誕生しました。
今回は、愛知県青年赤十字奉仕団と愛知県学生献血連盟 Aichi Go のメンバーによる成分献血を通して、献血ルーム フォレストを紹介いたします。

献血の種類について

献血には、全血献血と成分献血の2種類があります。全血献血は血液中の全ての成分を献血していた方法で、400mLまたは200mLの献血をしていただきます。献血ルーム フォレストがメインとしている成分献血は、成分採血装置で血漿や血小板など特定の成分だけを採血し、体内での回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻します。そのため、全血献血より採血に時間がかかりますが、身体への負担が軽いという特徴があります。

献血ルーム フォレストの
感染対策について

入口に体温計と
消毒液を設置



光触媒によりウイルスを除去する
空気清浄機の設置

※このほか、アクリル板の設置や人の触れる場所の定期的な消毒を行っています。